

第3回「標準的職務通知」等に関する実態調査について

- 1 調査目的
 - ・学校事務職員の校内における位置付けや職務の従事内容、共同実施との関わりについて実態を把握する。
 - ・調査結果を基に、校内事務組織や職務内容の見直し等の資料とする。
 - ・共同実施活動や新事研活動に活かしていくための資料とする。
- 2 調査対象
 - 正規・臨時学校事務職員
 - 1校1回答(複数配置校は職位上位者が代表して回答)
- 3 調査時期
 - 平成28年10月
- 4 回答数
 - 689校(回答率96.8%)
- 5 調査方法
 - 調査シート(エクセル形式)への回答入力
 - (支部長による支部内への調査シート配信・回収後、研究部調査担当者が集約)

第8回「学校事務の共同実施」に関する調査について

- 1 調査目的
 - ・共同実施活動の実態を把握し、今後の方向性や在り方の検討資料とする。
 - ・情報提供の資料として活用し、今後の活動に役立てる。
- 2 調査対象
 - 共同実施グループ長
- 3 調査時期
 - 平成28年10月
- 4 回答数
 - 100グループ(回答率100%)
- 5 調査方法
 - 調査シート(エクセル形式)への回答入力
 - (支部長による支部内への調査シート配信・回収後、研究部調査担当者が集約)

平成28年度「学校組織マネジメントの推進」に関する調査について

1 調査目的

学校組織マネジメント推進に関わる取組と学校事務職員の位置づけや役割について、校長の意見を集約することで、これまでの成果や現状の課題を把握し、今後の研究活動及び日々の実践に生かしていくための資料とする。

2 調査対象

校長

3 調査時期

平成28年12月

4 回答数

621校(回答率87.2%)

5 調査方法

調査シート(エクセル形式)への回答入力

(支部長による支部内への調査シート配信、研究部によるメール回収と集約)